

平成21年度東海地区大学図書館協議会  
「図書館職員基礎研修(第2回)」

# ILL(相互貸借)



愛知医科大学医学情報センター(図書館)

榊原 佐知子

2009.12.3 於:同朋学園大学部

# ILL(相互貸借)

本日の主な内容



- ◆ ILLとは
- ◆ ILLの歴史－ILLの始まり(大学図書館)
- ◆ 業務実際
  - 依頼, 受付
- ◆ 著作権, ガイドライン
- ◆ NACSIS-ILL以外の申込, 受付
- ◆ 電子ジャーナル
- ◆ 訪問利用

# ILLとは

相互貸借  
Inter Library Loan



## ◆ 図書館協力－図書館間相互協力

「資源の共有」 自館の機能を高める

収集, 整理, 資料提供, 保存

出版物の増加

経済的理由

- ・文献複写
- ・現物貸借

「図書館員の倫理綱領」 1980

第10 図書館員は図書館間の理解と協力につとめる。

図書館が本来の目的を達成するためには、一館独自の働きだけでなく、組織的に活動する必要がある。(中略) 図書館間の相互協力は、自館における十分な努力が前提となることを忘れてはならない。

# ILLの始まり(大学図書館)



- ◆ 明治32年(1899年) 京都大学→東京大学  
「図書借用の願い」
- ◆ 大正13年(1924年) 帝国大学附属図書館協議会,  
全国高等諸学校図書館協議会創設
- ◆ 昭和4年(1929年) 帝国大学附属図書館協議会  
「図書の相互貸借に関する申合せ」 決定
- ◆ 昭和10年(1935年) 全国高等諸学校図書館協議会  
相互貸借書式 制定

医学図書館では

昭和2年(1927) 官立医科大学附属図書館協議会  
(日本医学図書館協会の前身) 設立

相互協力のための規約(1930)

医学図書館は図書館協力のモデルとみなされてきています。

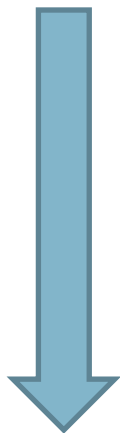
相互協力という理念を基礎として生まれた団体です。

# 相互協力のためのツール[目録]



冊子体目録

(雑誌目録が主流)  
学術雑誌総合目録ほか



Web目録

- 国内の大学図書館  
NACSIS Webcat(Webcat Plus)  
雑誌も図書も載ってます！
- 各館OPAC      Internetの普及

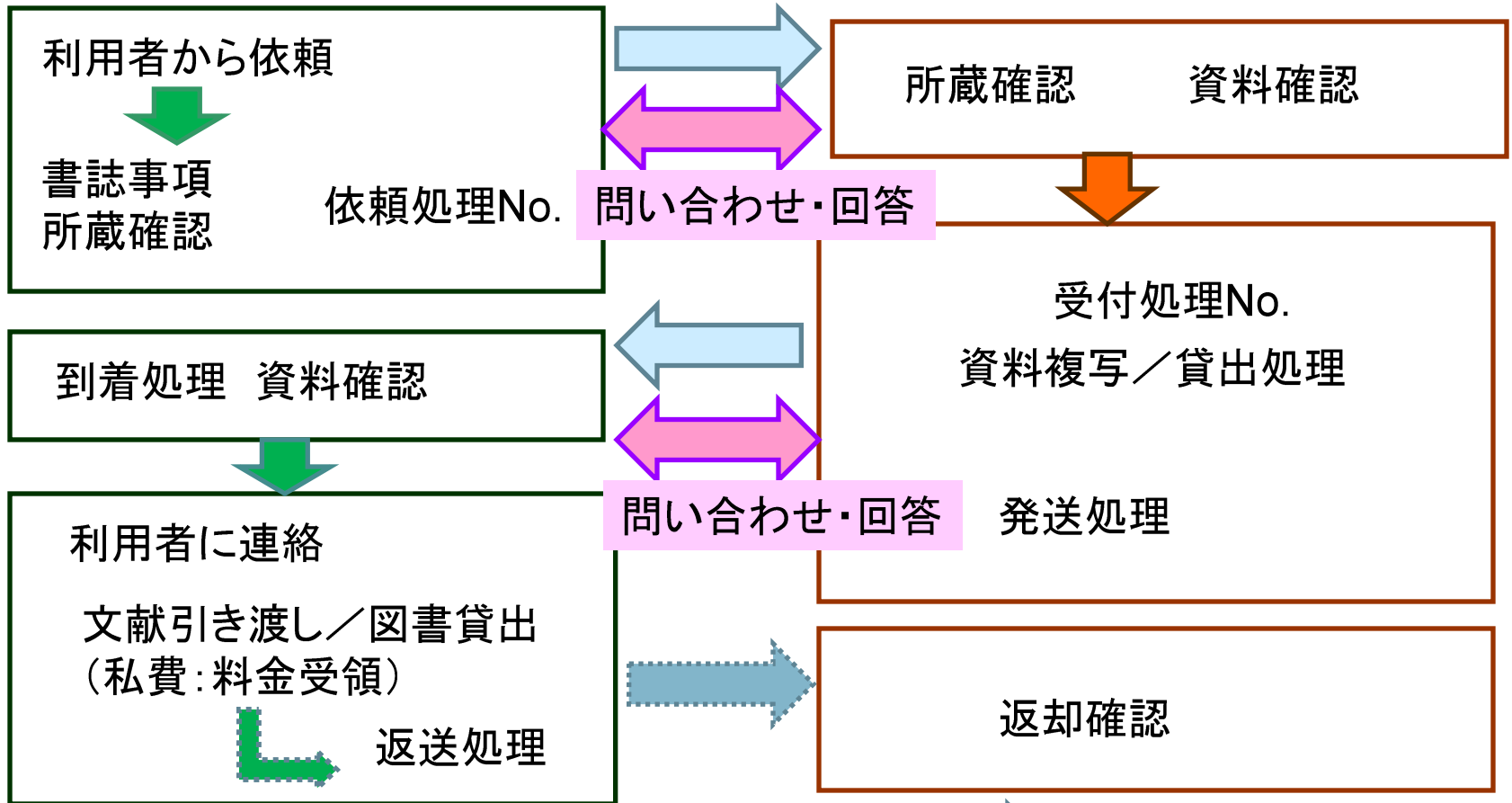


NACSIS-ILLはCat機能も備えられているので  
所蔵調査と同時に他館へ依頼することも可能ですが...

# ILLの流れ

## 依頼館

## 受付館



相殺の場合はNIIが3か月ごとに料金計算をし、相殺加盟館に連絡。各館は1カ月以内にNIIに支払う(または支払われる)。

料金支払い

支払確認

時にはクレームします

# 利用者からの依頼受付



## ◆ 受付方法

- カウンター受付
- メール, 図書館ポータルサイト

## ◆ 記入事項の確認

- 依頼者確認
- 費用(支払い方法)
- 複写か現物貸借か(学位論文)
- 典拠の有無
- 送付方法(入手期限)
- カラー複写希望の有無
- 海外手配希望の有無

次のページで詳しく

- ◆ 自館所蔵の確認(電子ジャーナルなども確認, 機関リポジトリなども含む)
- ◆ 書誌事項の確認(データベースおよび参考資料)

# 依頼時 注意事項(1)

| 確認事項                      | 内 容  | 確認方法  |
|---------------------------|--|---|
| 自館所蔵の確認<br>(含むEJ)         | 図書の場合は、書名、論題、出版社を混乱している利用者も多いので、特に注意。版次も確認。図書館以外の研究室も確認。<br><b>ILLは原則、自館所蔵でないもの</b>                        | 自館<br>OPAC<br>電子ジャーナルリスト<br>機関リポジトリ<br>FreeのEJ  |
| 所蔵館確認<br>(依頼先館、研究室所蔵かどうか) | ↓<br>できれば、貸出中、製本中なども確認<br>↓<br>依頼館HP,OPAC参照<br>↓<br><b>紀要などの大学刊行物は、原則その大学へ依頼する</b>                         | NACSIS-ILLで直接依頼<br>or<br>NACSIS Webcat<br>Webcat Plus   |
| 記入確認                      | 書誌事項が間違っていないかデータベース等で確認<br>・1論文を1件とする。<br>・論題は言語を原著に合わせる。<br>・著者が複数の場合は、1人書いて 他とする。<br>・論題が長いときは...で略してもよい | EBSCO host<br>ProQuest<br>CiNii, 雑誌記事索引<br>Google Scholar<br>PubMed, 医中誌Web<br>ほか<br>各種データベース |



# 依頼時 注意事項(2)



## ◆ 資料受け取り方法

- 普通郵便
- 速達便
- FAX—受信サイズを記入

(「FAXと郵送」の両方送付は著作権違反です。)

- DDS

## ◆ その他

- 著作権に注意(最新号や全文複写は禁止。)
- 貸借の場合, 図書館外へ持ち出せるか確認。  
(館内閲覧に限る場合が多い。)

FAX, DDS送信については  
制限している館が多いので注意  
提供可能であっても著作権管理者  
の管理著作物であるかを確認

サイトはP.18 参照

# 所蔵館への依頼方法



- ◆ NACSIS-ILL (加盟館ほか一部海外)
- ◆ FAX, 郵送 (大学図書館, 公共図書館, その他図書館)
  - ① 相手館に申込書式を合わせる  
一般的には 申込書, 通知書を用意する。
  - ② 宛名ラベルを用意
  - ③ 郵送の場合は謝絶用の切手を入れる。
- ◆ Web (国会図書館, 海外図書館)

その切手は, 受付館  
は謝絶のときにのみ使  
う。送付用には使わな  
い。



どこにもなければ

業者(文献複写サービス)へ依頼

# 到着処理・依頼者への受け渡し



## 複写文献

- ◆ 到着した文献と依頼書を確認
  - 同一物か, 枚数, 金額, 複写状態など
    - 不具合があった場合  
依頼館に連絡
- ◆ 依頼者へ連絡

## 現物貸借

- ◆ 到着した資料と依頼書を確認
  - タイトル, 版次, 出版年など
  - 送付票記載事項の確認  
(送料, 返却期限など)
    - 不具合があった場合  
依頼館に連絡
- ◆ 依頼者へ連絡

依頼者負担  
額は送料往  
復分

図書館間協力における現物貸借で借り受けた図書の複製に関するガイドライン (2006年1月)

社団法人 日本図書館協会 国公立大学図書館協力委員会 全国公共図書館協議会

このガイドラインにより, 「貸出館が明示的に禁止している場合」以外は, 複写しても構わないことになった。

私費の場合は, 資料と代金引き換え

# 支払

複写料金＋送料



## ◆ NII相殺

〈NIIより3か月に一度相殺 相殺館まとめて請求〉

- NACSIS-ILL参加
- 相殺サービス利用申請必要 運営費年間6,300円

依頼金額が多い場合-NIIに振込

受付金額が多い場合-NIIより振込

## ◆ 相殺館以外 支払方法は受付館の指示に従う

- 支払い時 依頼番号, 受付番号, 金額を明記

(受付館にもよるが, 文献到着より遅くとも1か月以内には, 済ませる)

# 受付業務



- ◆ 所蔵・所在確認。
- ◆ 所蔵なし及び提供不能の場合は、即連絡。  
→ 問い合わせ または 謝絶
- ◆ カラーページ確認。
- ◆ 依頼資料と現物を照合。
- ◆ 複写資料の点検。枚数，頁，複写状態。
- ◆ 発送[複写資料，通知書，振込用紙(相殺館以外)]
- ◆ 支払確認－相殺館以外からの受付分は，支払状況確認

## 注意

(NACSIS-ILL 利用)の場合  
書誌事項が間違っている場合は、  
他館へ回さず、依頼館に問い合わせ  
ること(照会 INQUIRE)。

## 貸借の場合

- 返却期限，注意事項など記載。  
ex. 館内での閲覧に限る。
- 送付は，ゆうメールの簡易書留などを使う。

# 現物貸借注意事項



- ◆ 荷造りを厳重にする。  
(輸送途中の事故防止のため)
- ◆ 事情により借用期間の延期を希望するときは、貸出期間内に行う。
- ◆ 借用期間中に受付館から返却要請があった場合は返却しなければいけない。
- ◆ 貸出期間中(受付館が発送し、返却された資料を受けとるまで)は、依頼館が弁償責任を負う。  
\* 輸送業者の責に帰すのが適当である場合を除く
- ◆ 諸経費は依頼館が負う。

# さて、著作権は？



大学図書館間ILLは文献複写が主流です  
(特に医科系, 理科系)。

ここで、難しいかもしれませんが、  
著作権とガイドラインに少し触れてみましょう。



# 著作権—図書館等における複製



## ◆ 著作権法第31条

(前略)次に掲げる場合には、その**営利を目的としない事業**として、図書館等の図書、記録その他の資料(以下この条において「図書館資料」という。)を用いて著作物を複製することができる。

- 一. 図書館等の利用者の求めに応じ、その**調査研究の用に供するため**に、公表された著作物の一部分(発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあつては、その全部)の複製物を**一人につき一部**提供する場合
- 二. 図書館資料の保存のため必要がある場合
- 三. 他の図書館等の求めに応じ、絶版その他これに準ずる理由により一般に入手することが困難な図書館資料の複製物を提供する場合



# 大学図書館間協力における 資料複製に関するガイドライン(1)



- (趣旨)このガイドラインは、大学図書館間協力における資料複製に関して、大学図書館が複製物の提供を行う際の細目を定める。 —以下、抜粋—
- 各大学図書館は、著作権管理団体との契約又は合意に基づくべき。  
(現在、契約を締結している相手方は、一般社団法人出版社著作権管理機構であり、合意書を取り交わしている相手方は、一般社団法人学術著作権協会である。)
  - 大学における教職員及び学生個人の調査研究を目的として行われるべき。

## (依頼及び受付)

- 著作権法第31条第1号の範囲内であること
- 利用者個人の調査研究であること
- 当該資料を自館が所蔵しないことを確認

## (複製及び送付)

受付館は、著作権法等の理由により当該資料の複製ができないときは謝絶する。

# 大学図書館間協力における 資料複製に関するガイドライン(2)



(送付)

- ◆ 受付館は当該資料の複製物を作成し、それを依頼館宛てに郵便又は宅配便により送付し、依頼館は申し込みをした利用者に渡す。
- ◆ 受付館は当該資料の複製を行い、通信回線を利用して送信し、依頼館は紙面に再生した複製物を申し込みをした利用者に渡す。  
通信回線—FAX, internet送信(E-mailに添付を含む)など
  - 著作権管理団体との契約及び合意の趣旨に鑑み、利用者には紙面に再生された複製物のみを提供すること(中間複製物は破棄)

複写許諾管理を委託されている著作物確認はこちらから

一般社団法人出版者著作権管理機構ホームページ <http://jcopy.or.jp/>

一般社団法人学術著作権協会ホームページ <http://www.jaacc.jp/>

# 著作権に関する参考文献

確認日 2009/12/01



- ◆ 日本図書館協会 国公立大学図書館協力委員会 全国公共図書館協議会 .図書館間協力における現物貸借で借り受けた 図書の複製に関するガイドライン 2006  
[http://wwwsoc.nii.ac.jp/anul/j/documents/coop/ill\\_copy\\_guideline.pdf](http://wwwsoc.nii.ac.jp/anul/j/documents/coop/ill_copy_guideline.pdf)
- ◆ 国公立大学図書館協力委員会大学図書館著作権検討委員会. 大学図書館における著作権問題Q&A(第7版) 2009  
[http://wwwsoc.nii.ac.jp/anul/j/documents/coop/copyrightQA\\_v7.pdf](http://wwwsoc.nii.ac.jp/anul/j/documents/coop/copyrightQA_v7.pdf)
- ◆ 国公立大学図書館協力委員会. 大学図書館間協力における資料複製に関するガイドライン 2009  
[http://wwwsoc.nii.ac.jp/anul/j/documents/coop/ill\\_fax\\_guideline\\_090701.pdf](http://wwwsoc.nii.ac.jp/anul/j/documents/coop/ill_fax_guideline_090701.pdf)
- ◆ 文化庁. 著作権. <http://www.bunka.go.jp/chosakuken/index.html>  
(「著作権制度. 著作権に関する教材, 資料等」の中に「著作権テキスト」, 「著作権Q&A」があります。)

# NII以外



- ◆ 国立国会図書館 (Webにて申込。登録利用者)
- ◆ 業者 (JST, サンメディア, 医学中央雑誌刊行会ほか)  
サンメディア
  - Neoplanets
  - 北米中心とした学位論文 [ProQuest Information and Learning (旧UMI社)の正規代理店として学位論文の販売]
- ◆ 発行元, 著者に問い合わせる。

「ILL」とは言えないけど...

## — 日本の学位論文 —

- 博士論文 国会図書館所蔵。著作権者の印鑑があれば全文複写受付可。
- 修士論文 著者の許諾がなければ, 複写は許可されない。その大学へ出向けば閲覧は可能である場合がある。必ず確認すること。

# 国立国会図書館

NDL-OPAC(Web)から依頼可能



## ◆ 複写

- 申請不要だが、登録利用者になるとNDL-OPACより申込可。

## ◆ 貸出

- 図書館間貸出制度に加入申請して、承認を受けた機関に限られる。

## ◆ 貸出図書 of 複写

- 図書館館貸出制度とは別に申請が必要。

図書館員の方へ. 国立国会図書館

<http://www.ndl.go.jp/jp/library/index.html>

# 海外



## ◆ British Library(OPAC, NACSIS-ILL外部依頼)

- ・代理店へ利用申請登録必要  
(株式会社紀伊国屋書店, 丸善株式会社) 2007年3月現在
- ・著作権料金クリアのための用紙を記入(図書館で6年間保管)

## ◆ Global ILL Framework(NACSIS-ILL外部依頼)

※詳細は、最終ページ「Webサイト紹介」ページのリンクを参照。

- ・NIIへのグローバルILL利用申込み
- ・OCLCプロファイルの登録
- ・グローバルILL/DDレンディング・ポリシー(運営方針)の作成・公開

## ◆ 個別 ex. 愛知医大では、スロベニアからメールで依頼されたことあり

次のページで紹介→

※ JMLA(日本医学図書館協会)加盟館のみ

- ・ NLM(米国国立医学図書館)－Web申込
- ・ KMLA(韓国医学図書館協議会)－受付のみ(FAXにて)

## スロベニアからのメール

Subject: ILL\_?\_ORDER\_CTK\_No.:\_09-05773\_(JAPONSKA-MED)

To: AICHI MEDICSL UNIVERSITY INFORMATION CENTER AND LIBRARY,  
Interlibrary Loan and Document Delivery, 21 Karimata, Yazako, Nagakute,  
Aichi-gun, JP - 480-1195 Aichi-pref, Japan

Date: Ljubljana, 29-Jul-2009

ILL ? ORDER CTK No.: 09-05773 (JAPONSKA-MED)

Dear Sir/Madam,

We are pleased to send you an ILL order for the following material:

---

Purchase/Article/Computer file or Copy

TI=Reproduction studies of indapamide 1.administration to rats before pregnancy and in early pregnancy; AU=Seki T et al.; In: Yakuri-to-chiryo (Japanese pharmacology & therapeutics); PY=1982;; 10;; 1325-1335;

---

次ページに続く

Delivery time: 05-Aug-2009

Delivery method: By post  
or E-mail

Please inform us immediately by return if the material is not in stock  
or if it is not available.

When submitting the invoice, please refer to our order number and date,  
and quote our VAT identification number.

Important: The user declares that he/she will use the copies solely for  
private study or research.

Shipping Address:

CTK (Central Technological Library at the University of Ljubljana)

ILL Department

P.O. Box 90/2, SI - 1000 Ljubljana, Slovenia

Tel: +386 1 200 34 22, Fax: +386 1 425 66 67

E-mail: [illctk@ctk.uni-lj.si](mailto:illctk@ctk.uni-lj.si)

Billing Address:

CTK (Central Technological Library at the University of Ljubljana)

Trg republike 3, SI - 1000 Ljubljana, Slovenia

VAT ID No.: SI23576430

Yours faithfully,

Manja Kristanc Meze

----- COBISS3/Interlibrary Loan -----

前ページより



# 電子ジャーナルEJ



契約以外でもFreeのものがある。  
紀要の場合は機関リポジトリ確認。

|        |            |
|--------|------------|
| TR     | The lancet |
| LIMEHL | 3581       |
| 所在     | 医学情報センター   |
| HLYR   | 1991-2004  |
| HLV    | 337-363    |
| CPYNT  | ILL可       |
| メモ     | OP II II   |

- ◆ ILLで依頼する場合 書誌の[GMD]がw  
のものがEJ
  - 冊子体優先
  - 「ILL可」確認

NIIの総合目録データベースの[CPYNT]フィールド確認

- ◆ 特殊な扱い(電子ジャーナルは資料を所蔵しているわけではないので、著作権法31条による複製の対象にはならない)
  - 最新号に掲載されている論文も複製が可能な契約が一般的(in pressも同様)
  - 各図書館の方針によってILLで提供しない場合あり。
  - 電子媒体のまま流通させることは禁止されている。

**契約優先  
要注意**

参照: 大学図書館における著作権問題Q & A(第7版) Q.27, Q48

# 書誌事項確認



## ◆ データベース(主なもの)

- EBSCO host(さまざまな分野のデータベースあり)  
(医大では PsycINFO, CINAHL)
- ProQuest (さまざまな分野のデータベースあり)
- 雑誌記事索引
- CiNii
- Google Scholar など



孫引き, 又聞きなどあいまいな情報から文献依頼される利用者も多い。できるだけデータベース等で書誌事項を確認して, 依頼館に迷惑をかけないように注意する。

医大では主に  
PubMed, 医中誌Web 利用

# 書誌事項確認例 最近のある申込より

Google Scholarをつかって

|  |           |           |        |     |       |
|--|-----------|-----------|--------|-----|-------|
| 申込者  |           | 所属        |        | 連絡先 |       |
| 誌名(書名) NLN pub.  |           |           |        |     | 公費 私費 |
|  |           |           |        |     | コピー代  |
| 巻 Aug  | 号 15-2224 | 頁 159-176 | 年 1988 |     |       |
| 著者 Corcoran SA, Tanner C                                 |           |           |        |     |       |
| 論題 Implications of clinical judgment rearch for teaching |           |           |        |     | 送料    |
|  |           |           |        |     | 送金手数料 |
| 出典 PubMed  |           |           |        |     | 合計    |
|  |           |           |        |     | 申込NO. |

CATに出てこない!

NLN Publ. 1988 Aug;(15-2224):159-76.

**雑誌名 NLN Publications**

**Implications of clinical judgment research for teaching.**

Corcoran SA, Tanner C.

PMID: 3174421 [PubMed - indexed for MEDLINE]

PubMed での確認画面

Scholar

期間指定なし

引

NLN Publ. 1988 Aug;(15-2224):159-76.

ヒント: [日本語のページだけを検索](#) (:**Implications of clinical judgment research for teaching.**[引用](#) **Implications of clinical**

Corcoran SA, Tanner C.

SA Corcoran, C Tanner - NLN pub

1: NLN Publ. 1988 Aug;(15-2224):

PMID: 3174421 [PubMed - indexed for MEDLINE]

for teaching. Corcoran SA, Tanne

Education, Nursing/trends\*; Human

[引用元 9](#) [関連記事](#) - [Fulltext by Lir](#)

**[16] Corcoran SA & Tanner C. Implications of clinical judgment research for teaching. In: Curriculum Revolution: Mandate for Change. New York: National League for Nursing. NLN Pub No. 15-2224, 1988:159-176.**

Curriculum revolution : mandate for change. -- (BA19429360)New York : National League for Nursing, c1988

viii, 247 p. ; 23 cm

注記: Papers presented at the National League for Nursing's Fourth Conference on Nursing Education in 1987 ; "Pub. no. 15-2224." ; Includes bibliographical references

ISBN: 0887374042

著者標目: National League for Nursing

分類: LCC : RT9 ; DC20 : 610.73/071/173

件名: Nursing -- Study and teaching -- United States -- Congresses ;

Nursing schools -- United States -- Curricula -- Congresses

NACISIS Webcat ヒット!

# 訪問利用

直接利用するのも図書館館協力の一部



## ◆ 東海地区大学図書館協議会加盟館間の来館利用に関する暫定協定 協定加盟館 (平成16年7月20日施行)

<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/tokai/>

(来館利用に関する暫定協定・申し合わせ, 加盟図書館 リンクあり)

- 学生証または職員証で入館可。
- 利用者が受けられるサービスの範囲は, 訪問先の当該図書館の利用規則等で定められた範囲内とする。

## ◆ 加盟館外図書館

- 訪問先図書館に利用条件の確認をする。
- 必要ならば, 紹介状を作成する。

出向く前に, 所蔵(相手館OPAC等), 開館スケジュールなどを確認しておく。

# 欧文略号・略記一覧



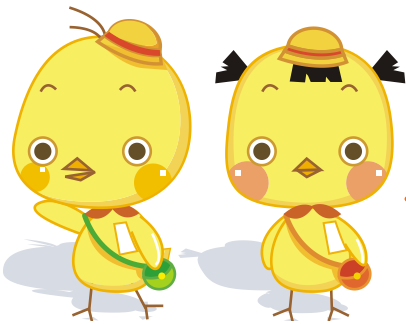
- ◆ Cf. ...を参照
- ◆ Ch(s). 章。ch.8は8章。
- ◆ Col. 段。
- ◆ e.g. (exempli gratia)  
例えば
- ◆ f.(ff.) 以下。
- ◆ fol.(fols) 手稿の葉数。
- ◆ **ibid.(ibidem).** 同上。このあとに頁数をつける。
- ◆ i.e.(id est) すなわち。
- ◆ Infra 上記。前述。
- ◆ l.(ll.) 行。
- ◆ loc. cit. (loco citato)  
上掲。頁数を入れない。同一資料同一箇所。
- ◆ MS. (MSS.) 手稿(複数)。
- ◆ **n. d. (no date)** 年代なし。  
s.d.(sine die)も同意味。
- ◆ **n.p. (no place)** 出版地なし。  
s.l.(sine loco)も同意味。
- ◆ op. cit. (opere citare) 上掲書。  
このあとに頁数をつける。
- ◆ **passim** 随所に
- ◆ rev. 改訂

# 最後にーILLとはー



- ◆ 厚意で成り立っていることを忘れずに  
相手の気持ちになって
- ◆ ILLは図書館ネットワーク  
→ 人的ネットワーク

〇〇図書館協議会は、  
図書館間協力のための会です。  
研修会で仲間を作って帰りましょう。



Fin.  
ありがとうございました。

# 参考文献



- ◆ 図書館間の協力. 図書館員の問題調査研究委員会編. 「図書館員の倫理綱領」解説. 日本図書館協会 1981: 9
- ◆ 内藤衛亮. 第7章図書館協力. 前園主計編著. 図書館サービス論(新現代図書館学講座 4)東京書籍 1998:155-180
- ◆ 佐藤隆司. わが国大学図書館相互協力の歴史変遷. 大学図書館の管理運営: 第2回日米大学図書館会議応募論文集. 大学図書館国際連絡委員会 1972: 178-190
- ◆ 日本医学図書館協会編. 相互利用マニュアル 第5版 2005
- ◆ 山田いく子. 第4章 相互貸借. 医学図書館員の基礎知識. 日本医学図書館協会 2009: 61-72
- ◆ 国立大学図書館協会. 大学図書館間相互利用マニュアル. 2004  
[http://wwwsoc.nii.ac.jp/anul/j/projects/rci/sogoriyo\\_manual.pdf](http://wwwsoc.nii.ac.jp/anul/j/projects/rci/sogoriyo_manual.pdf)
- ◆ 欧文略号・略記一覧. 河野哲也. レポート・論文の書き方入門 第3版 慶応義塾大学出版会 2002: 90-91



# Webサイト紹介

確認日 2010/01/15



- ◆ JST文献情報提供サービスサイト  
[http://pr.jst.go.jp/copy\\_s/copy-top.html](http://pr.jst.go.jp/copy_s/copy-top.html)
- ◆ サンメディア
  - ドキュメントデリバリーサービス  
<http://www.sunmedia.co.jp/modules/dds1/index.php?id=3>
  - 学位論文・絶版本を探す・買う  
<http://www.sunmedia.co.jp/modules/ct7/index.php?id=1>
- ◆ 紀伊國屋書店電子商品営業部 BLDSC文献複写サービス  
利用ガイド 2009年11月  
[http://www.kinokuniya.co.jp/03f/denhan/bldsc/dsc\\_user\\_guide.pdf](http://www.kinokuniya.co.jp/03f/denhan/bldsc/dsc_user_guide.pdf)
- ◆ 国立情報学研究所目録所在情報サービス. グローバルILL  
<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infoill/global/index.html#2>  
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/gif/outline/gif-aboutgif.html>